

総合人間科学研究科がスタート

専攻五学科、二十三の開講講座

キーワードは「人間・文化・環境」

神戸大大学院では新たに今春から総合人間科学研究科が設置され、四月二十五日から授業が開始された。

総合人間科学研究科は、

神戸大の国際文化学部と発達科学部の二つの学部を基礎としている。「人間・文化・環境」をキーワードとしており、総合的・学際的な教育・研究を通じて、二十一世紀の日本と世界で活躍する有為な人材を育てることを目指している。

専攻は、コミュニケーション学、地域文化学、人間発達科学、人間環境科学、人間行動・表現学の五つ。

開講講座は、コミュニケーション学が言語論、情報論、文化コミュニケーション論、異文化コミュニケーション論、異文化論、文化システム論。

専攻は、コミュニケーション学、地域文化学、人間発達科学、人間環境科学、人間行動・表現学の五つ。

開講講座は、コミュニケーション学が言語論、情報論、文化コミュニケーション論、異文化コミュニケーション論、異文化論、文化システム論。

国立の神戸大にあって、全国でもトップの実力を誇る男子ラクロス部。しかし去年は関西学生リーグでま

ラクロス三商戦、三校並ぶ



新戦力の成長が今年のカギとなる
(4月26日・国際文化学部グラウンド)

さかの二敗を喫し三位、全日本選手権連続出場の記録は途絶えた。今年は去年の主力がほぼ残り、「負け」の雪辱を誓う。「全員で日本一を狙う。自信はあります」と斎木健次主将(済・4)は語気を強めた。「僕が引つ張るのではなく押されるようなチームになるよう、みんなの意識レベルを高めたい」と、主将としての責務を噛み締めていた。

一橋大の増山都男主将は試合前、「東京から出て来たからには勝ちにいきたい」と意気込みを見せた。一方の神戸大は、主力を関西学生強化会宿で欠いたため、新戦力を中心で臨んだ。

大市大との試合は先制点を取られ序盤苦しんだが、自力を見せ5-2で勝利。しかし一橋大には4-10と大敗を喫し、三大学とも一勝一敗で引き分けに終わった。

●第三回男子ラクロス三商戦 (4月26日・国際文化学部グラウンド)

神戸大	5-2	大市大
一橋大	10-4	神戸大
大市大	7-3	一橋大
一橋大	1-4	神戸大

●近畿学生野球リーグ (5月19日・日生球場他)

神戸大	12-28	関学
立命大	5位	神戸大 6位 阪大
関学	2位 同大	関大
立命大	5位	神戸大 6位 阪大
阪大	6位	神戸大

●関西学生アメリカンフットボール大会 (5月17日・西宮S.T.)

神戸大	41-27	甲南大
立命大	5位	神戸大 6位 阪大
関学	2位 同大	関大
立命大	5位	神戸大 6位 阪大
阪大	6位	神戸大

△3位決定戦 (5月17日・西宮球技場)

トボルトナメント	1位 大教大 4位 大市大 5位	聖和大
トボルトナメント	1位 阪南大 2位 奈良大 3位 大府大	神戸大 18-26

スコアボード

本紙ホームページ
アクセス／万件突破

前日の五月五日までア
クセス件数は九千九百五十
件あった。結局この日は
六十二件のアクセスがあっ
た。なお、前日までの平均ア
クセス件数は三四・九一件。
過去最高は、去年の九月十
七日の八十九件。

ケーション学が二十四人、
地域文化学が二十六人、人間
間発達科学が三十人、人間
行動・表現学が十五人。
第一回の入学試験は四月
十一日に行われた。十八日
に合格発表が行われ、二十
五日より授業が開始された。

神戸大の学内紙「神戸大
学ニュースネット」が開く
ホームページのアクセス件
数が、五月六日の午後二時
五十六分で、去年の七月二
十五日からの累計で一万件
に合った。専攻別では、コミニ
ケーション学が二十四人、
地域文化学が二十六人、人間
間発達科学が三十人、人間
行動・表現学が十五人。
第一回の入学試験は四月
十一日に行われた。十八日
に合格発表が行われ、二十
五日より授業が開始された。

神戸大の学内紙「神戸大
学ニュースネット」が開く
ホームページのアクセス件
数が、五月六日の午後二時
五十六分で、去年の七月二
十五日からの累計で一万件
に合った。専攻別では、コミニ
ケーション学が二十四人、
地域文化学が二十六人、人間
間発達科学が三十人、人間
行動・表現学が十五人。
第一回の入学試験は四月
十一日に行われた。十八日
に合格発表が行われ、二十
五日より授業が開始された。

神戸大で自殺が増加傾向にあると聞き、保健管理センター助教授の奥村武久さんによると、平成六年度にかけて毎年一人から九人といふ人数になると、その計算で全国五十五大学の学生数を十万人とすると十三・三から十・〇になる。その結果、五名。これは十万人に平均を下回っていた。だが、平成七年度の自殺者は五名。これは十万人に

神戸大では、平成一年度から平成六年度にかけて毎年一名の自殺者が出ていて、その値は神戸大学生数を十万人とする、九・八人から九・一といふ人数になる。その計算で全国五十五大学の学生数を十万人とすると十三・三から十・〇になるので、本学では全国平均を下回っていた。

だが、平成七年度の自殺者は五名。これは十万人に

神戸大で自殺が増加傾向にあると聞き、保健管理セ

ンター助教授の奥村武久さんによると、平成六年度にかけて毎年一人から九人といふ人数になると、その計算で全国五十五大学の学生数を十万人とすると十三・三から十・〇になる。その結果、五名。これは十万人に

神戸大では、平成一年度から平成六年度にかけて毎年一名の自殺者が出ていて、その値は神戸大学生数を十万人とする、九・八人から九・一といふ人数になる。その計算で全国五十五大学の学生数を十万人とすると十三・三から十・〇になる。その結果、五名。これは十万人に

神戸大では、平成一年度から平成六年度にかけて毎年一人から九人といふ人数になると、その計算で全国五十五大学の学生数を十万人とすると十三・三から十・〇になる。その結果、五名。これは十万人に

神戸大では、平成一年度から平成六年度にかけて毎年一人から九人といふ人数になると、その計算で全国五十五大学の学生数を十万人とすると十三・三から十・〇になる。その結果、五名。これは十万人に